



東京都 女性活躍 推進大賞



募集

募集期間

※ 令和7年 6.12^木 ~ 7.31^木 ※

東京都では、女性の活躍推進について、
優れた取組を行っている企業や団体、個人を募集します。

- ◆賞状及び盾を贈呈します。
- ◆新聞広告や就活サイト等のメディアにも掲載し、取組をPRします。
- ◆都のHP等で取組を広く発信します。
- ◆東京都の公共工事や業務委託契約等（総合評価方式）において、受賞実績が加点点評価される場合があります。
- ◆「東京都女性活躍推進ロゴマーク」を名刺やHP等にご利用いただけます。



受賞者の声

受賞をきっかけに、
女性活躍推進への気運が
一層高まりました

受賞が励みとなり、
団体の活動が
より活性化しました

職員・社員の
モチベーションが
向上しました

多数のメディアに
取り上げられ、
取組を広く社会に
発信できました

採用活動でのPRに
つながり、応募者数が
増加しました

企業・団体の
イメージや認知度が
向上しました



贈呈対象

以下の部門ごとに、女性の活躍推進について、優れた取組を行っているもの

1 事業者部門【公募】

都内に本社又は主たる事業所を置く企業・団体・機関等（国・地方公共団体を除く。）

※令和5年度より、産業分野、医療・福祉分野及び教育分野の区分は廃止しましたが、引き続き幅広い業界からのご応募をお待ちしています。

2 地域部門【区市町村等の推薦・団体については自薦も可】

団体

地域（都内）を拠点に事業等を実施している団体
（特定非営利活動法人（NPO法人）、町会・自治会等）

個人

都内に在住・在勤の個人（性別及び団体等への所属は問わない。）

応募方法

「応募要領」及び「応募申込書」「推薦書」様式をダウンロードいただき、応募要領をご確認の上、電子申請サービス「LoGoフォーム」又は「郵送」にてご応募ください。

1 事業者部門

応募申込書 及び 参考資料等

2 地域部門

【推薦】区市町村等の推薦書 及び
参考資料等

【自薦】応募申込書 及び 参考資料等

▼様式等はここからダウンロードできます



東京都女性活躍推進大賞 🔍

<https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/danjo/jokatsu/taisho.html>

書類送付先・問合せ先

東京都生活文化局都民生活部
男女平等参画課
「東京都女性活躍推進大賞」担当

住 所 〒163-8001

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電 話 03-5388-3189

E-mail S1161203@section.metro.tokyo.jp



◀ LoGoフォーム

スケジュール（予定）

応募締切

令和7年 **7月31日**（木）

選考期間（書類審査）

令和7年 **8月～11月**

※ヒアリングを実施する場合があります。

贈呈者発表

令和7年 **12月**

贈呈式

令和8年 **1月**



東京都女性活躍推進大賞受賞者の取組は、 様々なメディアを活用し広く発信します！

日本経済新聞

広告

令和6年度 東京都女性活躍推進大賞受賞者が決定! 東京都

東京都では、女性の活躍推進について優れた取組を行っている企業や団体等を「東京都女性活躍推進大賞」として表彰しています。令和6年度は過去最多73件の応募の中から9団体を表彰しました。【東京都女性活躍推進大賞】 経済 女性活躍の輪

大賞

〈事業者部門〉
医療法人社団向日美会まつしま病院
産科・婦人科・小児科・心療内科を併設する一泊二日型産科
子どもと若者のための心の健康「こころのケア」を推進（Na）を開発し、性に関する知識の提供・相談等により若年女性が抱える課題に早期介入（こころのケア）に取り組む

東京ガス株式会社
「取得率」だけでなく「取得期間」にも着目し、男性育業者を推進するほか、「全国研修会」等によりガスエネルギー業界全体の女性活躍を推進
中・小の企業女性向け啓発活動

〈地域部門〉
特定非営利活動法人せたがや子育てネット
地域の子育てネットワークの形成
地域団体等のネットワークで、地域全体の子育ての困りごとを解決するとともに、体験型授業「赤ちゃんを連れて学校へ行こう！」等を実施
赤ちゃんを連れてくる中

優秀賞

〈事業者部門〉
あすか製薬株式会社
医薬品の製造、販売等
ライフイベントによる従業員をサポートした従業員に対する感謝金を支給するほか、Webサイト「女性の健康」の健康づくり（M）による情報発信
「女性の健康づくり（M）」

伊藤忠商事株式会社
総合会社
「朝型フレックスタイム制度」導入による働き方改革のほか、子どもの安全な職場の確保と学習サポートを行う「職場学習（伊藤忠商事）」で子どもに
「職場学習（伊藤忠商事）」で子どもに

株式会社朝日新聞社
性別平等
部門別女性登用率等「ジェンダー平等」に関する目標を宣言し、達成度を公表するほか、国際女性デーを契機にジェンダーを学ぶ教材を制作し、教育現場へ提供
メディアでも取り上げられる教材

〈地域部門〉
特定非営利活動法人mama
産後うつ予防の推進等
多様なキャリアをもつ子育て家庭を支援する「プログラム（産後うつ予防）」により、若者の「タイムデザイン」を支援
子育て家庭の悩みへの対応

〈事業者部門〉
巴山建設株式会社
建設業
建設現場の女性社員の声をスピーディに実現する取組「ともやま小町」により、女性が働きやすい環境を整備
建設現場にある女性専用トイレ

〈地域部門〉
特定非営利活動法人「わがママ」
子育て支援
育中・産後・子育てのママたちの「わがママ」により、産後に向けた「ウェルビーイング」を推進
支援活動の中心となるママの会

2025年3月8日(土)付 日本経済新聞 朝刊 首都圏東京版に掲載

マイナビニュース

就活応援

令和6年度 事業者部門 大賞
東京ガス株式会社



いい仕事は、いい暮らしから

マイナビニュース

最新TOP TECH+ Digital PREMIUM ウーマン ワークライフ 就職応援 エンタメ ホビー 特選

地域団体・支援者のネットワークで子育ての困りごとを解決

特定非営利活動法人 せたがや子育てネット

どんな組織？
世田谷区の住民が「楽しく子育て」をできるよう活動している子育て支援団体。孤立した子育てや子育てへの過剰な不安感・負担感を軽減するために、子育てに関する事業や子どもの成長を地域で支えるネットワークづくりに関する事業などを行っています。

● 地域の一員としての子育て体験

——中高生が赤ちゃんに触れる機会をつくる「赤ちゃんを連れて学校へ行こう！」は、どのような活動なのでしょう？

保護者が赤ちゃんと一緒に区内の学校へ行き、授業の一環として学生たちが実際に赤ちゃんを抱っこしたり、保護者から赤ちゃんについてお話を聞いたりする体験活動です。最初は二校から始まりましたが、区が政策にしてくださったおかげでほかの団体も一緒に区内で実施しています。

——参加した保護者や学生からの反響はいかがですか？

赤ちゃんを連れて来てくれる保護者の方も学生さんたちも、本当に嬉しそうに交流している姿が見られます。赤ちゃんを連れて参加してくださった方が、その後スタッフとして支援してくれるようになったこともあります。授業を受けたというお子さんが成長して、教育実習として先生という立場で参加されたときは嬉しい驚きを感じましたね。

当グループはこれまで、首都圏のエネルギーインフラを担う人々の生活の基盤を支えてきました。現在は、脱炭素とエネルギーの安定供給を両立し、ガス事業中心から複業ポートフォリオ経営への“変革”を目指しています。その変革に向けて多様な人材が活躍できる環境づくりを進めており、DE&Iを推進しています。その取組の一つが、男性育業者です。社員の8割以上を男性が占める当社では、「男性社員の働き方を多様化させることが、全ての社員の働きやすさや組織の改革につながる」と考え、男性の育業者取得率を100%、取得期間1ヶ月とすることを目標としています。また、男性社員の育業者取得は、「仕事と家庭生活の両立支援」「働き方改革の浸透、BPRの進展」「多様な人材が活躍できる職場づくり」にもつながると考えています。

東京ガス株式会社

● 男性育業者を推進するために立てた3本柱

——貴社は男性育業者の推進に力を入れていると伺いました。取組を行うきっかけをお聞かせください。

伊藤さん

多様な人材が活躍できる組織の実現

マイナビニュース

ワーク&ライフ

令和6年度 地域部門 大賞
特定非営利活動法人 せたがや子育てネット



いい仕事は、いい暮らしから

マイナビニュース

最新TOP TECH+ Digital PREMIUM ウーマン ワークライフ 就職応援 エンタメ ホビー 特選

地域団体・支援者のネットワークで子育ての困りごとを解決

特定非営利活動法人 せたがや子育てネット

どんな組織？
世田谷区の住民が「楽しく子育て」をできるよう活動している子育て支援団体。孤立した子育てや子育てへの過剰な不安感・負担感を軽減するために、子育てに関する事業や子どもの成長を地域で支えるネットワークづくりに関する事業などを行っています。

● 地域の一員としての子育て体験

——中高生が赤ちゃんに触れる機会をつくる「赤ちゃんを連れて学校へ行こう！」は、どのような活動なのでしょう？

保護者が赤ちゃんと一緒に区内の学校へ行き、授業の一環として学生たちが実際に赤ちゃんを抱っこしたり、保護者から赤ちゃんについてお話を聞いたりする体験活動です。最初は二校から始まりましたが、区が政策にしてくださったおかげでほかの団体も一緒に区内で実施しています。

——参加した保護者や学生からの反響はいかがですか？

赤ちゃんを連れて来てくれる保護者の方も学生さんたちも、本当に嬉しそうに交流している姿が見られます。赤ちゃんを連れて参加してくださった方が、その後スタッフとして支援してくれるようになったこともあります。授業を受けたというお子さんが成長して、教育実習として先生という立場で参加されたときは嬉しい驚きを感じましたね。

伊藤さん

多様な人材が活躍できる組織の実現

そのほか、都のHPや広報誌、各種媒体に掲載

※令和7年度受賞者の取組紹介に活用するメディアは、上記とは異なる場合がございます。

令和6年度 東京都女性活躍推進大賞贈呈式



令和6年度受賞団体の皆様



小池百合子知事より賞状と盾を授与し、「これからも皆様に御活躍いただき、女性の活躍を広げる気運を東京からもっともっと高めていきたい」と祝辞と感謝を申し上げます。

審査委員長 講評



実践女子大学
元教授
鹿嶋 敬

取組のキーワードは「健康」と「子育て支援」

令和6年度は大変競争率の高い中、73団体中9団体が選ばれました。今年度の受賞団体の取組は、事業者部門は「健康」、地域部門は「子育て支援」に関するものが際立ちました。

事業者部門では、健康管理に注力した2団体が大賞を受賞し、医療法人社団向日葵まつしま病院は子ども・若者の性や健康を守る「街の保健室」を開設し、東京ガス株式会社は女性特有の健康問題への理解を促す取組を行いました。優秀賞は3団体が受賞し、あすか製薬株式会社は健康経営や柔軟な働き方の推進、伊藤忠商事株式会社は女性がキャリア形成を諦めずに働き続ける環境整備、株式会社朝日新聞社はジェンダー平等を推進し仕事の

健康を目指しました。特別賞は巴山建設株式会社で、女性専用の「ともやま小町」休憩室の設置等を行いました。

地域部門で大賞を受賞した特定非営利活動法人せたがや子育てネットは、区民会議を開催し地域全体で子育てを支える活動を行いました。優秀賞は特定非営利活動法人manmaで、若者が子育てが家庭に留学し日常を体験する「家族留学」事業を展開しました。特別賞は認定特定非営利活動法人サービスグラントで、離職中のママによる社会貢献プロジェクトを実施しました。

受賞者の皆様の今後の更なる御活躍を期待しております。